

あたらしい文化会館について
考えたり、語ったりする

参加無料！
申込み不要！

どなたでも参加できます！
小中高生も大歓迎！

シンポジウム

あたらしい文化会館についてみんなで考えよう！



2019.9.23 日曜日

10:00 - 12:00
(開場 9:30)

じばさん TAJIMA
多目的ホール
(豊岡市民会館近く)

豊岡市では、あたらしい文化会館の整備のためのプロジェクトを進めています。

シンポジウムではこれまでの経緯や今後の方針、文化会館像の発表とともにパネリストによるディスカッションを行います。

みなさんも一緒に、あたらしい文化会館やこれからの豊岡の文化について考えませんか？

PROGRAM

- * 新文化会館プロジェクトの概要について
- * ワークショップ参加者による発表
- * パネルディスカッション

パネリスト：中貝宗治、藤野一夫、田村晃子、平田オリザ、〔地元高校生〕
コーディネーター：伊東正示

あたらしい文化会館について 考えたり、語ったりする シンポジウム

豊岡市民会館と旧出石文化会館ひぼこホールは、開館以来、豊岡市における文化活動の拠点として利用されてきました。

しかし、それぞれ開館より47年、25年が経過し、施設そのものや設備の老朽化が進み、安全性や快適性の確保が必要な状況となっています。


そこで豊岡市は、両館のホール機能を統合する形で、新たな文化会館を整備することとしました。





開催概要


日 時：2019年9月23日(月・祝) 10:00～12:00 (開場 9:30)
 場 所：じばさん TAJIMA 多目的ホール (〒668-0041 豊岡市大磯町1番79号)
 参 加：無料
 主 催：豊岡市 / 後 援：豊岡市教育委員会 / 協 力：株式会社シアターワークショップ
 問合せ：豊岡市地域コミュニティ振興部 新文化会館整備推進室 [TEL:0796-21-9130 (内線 2777)]
 一時保育：1歳以上就学前までの幼児を対象とした一時保育を行います。ご希望の方は、9月13日(金)までに新文化会館整備推進室へお申し込みください。

登壇者プロフィール


 中貝 宗治 NAKAGAI MUNEHARU <パネリスト>
 兵庫県豊岡市長、現在4期目。
 人口規模は小さくても、豊岡というローカルに根を張りながら世界で輝く。文化芸術によるまちづくりで「小さな世界都市～Local & Global City～」をめざすことをテーマに様々な施策を展開している。

 藤野 一夫 FUJINO KAZUO <パネリスト>
 神戸大学大学院 国際文化学研究科教授。ドイツ思想史、音楽文化論、文化政策学、アートマネージメントを専攻。豊岡市の新文化会館整備基本構想・基本計画の策定委員長に就任。

 田村 晃子 TAMURA AKIKO <パネリスト>
 豊岡市出身、同市在住。3歳よりピアノを始め、武蔵野音楽大学ピアノ科卒業、同市にピアノ教室を開設。2010年には一般社団法人 豊岡教育音楽学院を設立。ピアノコンクールの審査員として全国で活動。これまでに3,000人以上の審査を行う。豊岡市の新文化会館整備基本構想・基本計画の策定副委員長に就任。

 平田オリザ HIRATA ORIZA <パネリスト>
 劇作家・演出家・青年団を主宰。こまばアゴラ劇場芸術総監督。第39回岸田國士(きしだくにお)戯曲賞等受賞多数。城崎国際アートセンター芸術監督、豊岡市芸術文化参与、新文化会館整備基本構想・基本計画策定委員会委員にも就任。2021年4月の開学に向け設置構想中の県立専門職大学の学長候補者。

撮影：青木 司

 伊東 正示 ITO MASAJI <コーディネーター>
 (株)シアターワークショップ代表取締役。総合劇場コンサルタントとして、これまでに200館を超えるプロジェクトに参加。2008年に「職能としての劇場コンサルタントの確立と一連の業績」で日本建築学会賞(業績)を受賞。豊岡市の新文化会館整備基本構想・基本計画策定支援業務を受託。

撮影：佐藤拓央